

| | | |
|--|--|-----------------------------|
| 職位/Position : 教授/Prof. 教員氏名/ Name : 深山 元良 / Miyama, Motoyoshi | オフィスアワー/Office hours : 2022・F2 火曜日 3時限 (東金) 木曜日 3時限 (東金) | 研究室/Office number : F206 |
| 教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など/Affiliated Academic Society & Social Activity 【所属学会】 日本体育・スポーツ・健康学会、日本スポーツ心理学会、日本体力医学会、 日本海洋人間学会、NSCAジャパン 【資格】 日本スポーツ心理学会認定スポーツメンタルトレーニング指導士、NSCA・CSCS | | |
| ゼミ名/Seminar スポーツにおけるリーダーシップ / Leadership in Sports | | |
| 2年次までに修得していることが望ましい科目/ Preferable courses should be taken before the end of second-year studies 生涯スポーツ概論、スポーツ心理学、心と身体の科学、救急処置 | | |
| 研究指導内容とその進め方/Teaching system and content I. 初年度 (3年次) /First year(third-year students) 本ゼミナールでは、「 <u>良きリーダーとなれ！良きフォロワーとなれ！</u> 」をモットーに、リーダーシップを発揮できる人材になることを目指す。3年次では、学生各自がもっとも興味のある社会のリーダーを一人選び、「その人のリーダーシップは何が優れているのか」についてリーダーシップ理論をもとに分析する。 【3年次で学ぶリーダーシップ理論】 ①特性アプローチ (特性理論) ②行動アプローチ (PM 理論) ③状況アプローチ (SL 理論) ④サーバント (奉仕型) ・リーダーシップ ⑤フォロワーシップ理論 ----- II. 次年度 (4年次) / Second year (fourth-year students) 4年次では、3年次で学んだ知識を発展させて卒業論文を作成する。健康・スポーツに関するさまざまな研究手法を学び、その中から各自興味あるテーマを設定する。ゼミのまとめとして、研究成果を発表し、意見交換を行う。 ----- III. 卒業論文の指導、その他指導について/Graduation thesis guidance and others 【卒業論文】 ・ゼミにおける過去の研究成果を紹介し、卒業論文を作成するための方法を講ずる。 【その他指導】 ・就職活動に向けた対策を講ずる。 | | |
| 教科書、参考書などについて/Textbooks, reference books 日本スポーツ心理学会 (編) 「スポーツメンタルトレーニング教本 三訂版」大修館書店 2016 荒木雅信 (編) 深山分担執筆「これから学ぶスポーツ心理学」大修館書店 2018 | | |
| ゼミライフ : (合宿、ゼミ会等)/Seminar activities(meetings, training camps) 各種スポーツイベントの参加、スポーツ関連施設の見学など、学生の要望をもとに実施する。 | | |
| ゼミ生に対する要望・注意等/Requests, comments リーダーシップについて興味があり、机上の勉強だけでなく、学んだことを現場で実践できるチャレンジ精神旺盛な学生を望む。また、リーダーシップを学ぶことを通して「ものの見方、考え方」も学び、今後の人生に役立たせることができるよう学生の自主的な企画を期待する。 | | |